

発北議第77号

平成26年7月16日

さつきヶ丘団地

自治会長 田中 邦明 様

北栄町議会議長 井上 信一郎

北栄町議会出前座談会におけるご意見、ご要望等について

日頃より、北栄町議会の活動につきまして格別なるご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、先般開催しました標記座談会におきましては、参加者の方から、たくさんのご意見、ご要望等をいただきました。今後の参考にさせていただきたいと思っております。なお、議会及び町執行部へいただいたご意見、ご要望についての回答を別添のとおり送付させていただきます。なお、この座談会の様子は、今月末の発行予定の議会だより33号で、町民のみなさんにお知らせするようしております。

今後とも本議会の活動に、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※いただいたご意見を、議員で共有し協議しておりましたので、回答が遅くなり申し訳ありませんでした。

また、町からの回答は、別途お送りいたしますので、もう少しお待ちください。

議会事務局 田中

TEL : 37-2445

FAX : 37-5858

## 議会出前座談会における議会へのご意見、ご要望等について（回答）

○北栄町の人口が減っていく中で借金は多く、残った町民で支払っていくことになる。年金の支給額も下がっている。町は人口が減っていることをどう考えているか。

倉吉は企業誘致が進んでいるが、町はどうして誘致しないのか。大都会へ出かけてでもやるべきではないか。

○人口減で北栄町がなくなってしまうのではという危機感がある。少子高齢化問題を大局に立って議論してほしい。また人が増える対策は。

人口の減少問題は、議会としても大きな問題と認識しています。婚活支援による少子化対策、子育て支援の充実による若年世代の定住促進、恵まれた交通網を活かした企業誘致など、あらゆる人口増加対策を町とともに積極的に推進していきます。

併せて、行財政改革のさらなる推進による効率のよい行政運営を行い、住民負担の軽減を図るよう、町に働きかけていきます。

○この団地は公害のど真ん中だ。ゴルフボールが飛んできて窓ガラスを壊すし、車にもあたる。こどもの足元でボールがはねていたこともある。ゴルフボールがバケツ3杯もたまった。苦情を言っても直らない。議会で陳情していただいたが、行政は対応していないのではないか。住民は泣き寝入りしている。条例でも作って何とかして欲しい。

議会としては、昨年9月のさつきヶ丘団地からの請願を採択し、町に「住民の安心安全な暮らしのため、町として出来る最大限の対応をとりたい。」と申し入れをしましたが、その後、何の状況も変わっていません。今後も引き続き、一刻も早い解決を図るよう町に働きかけていきます。